

TOTOベトナム第4工場、2022年7月稼働開始

グローバルな需要伸長に対応する、衛生陶器の新たな供給拠点

TOTO株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:清田 徳明)のグループ会社であるTOTO VIETNAM CO., LTD.(以下 TOTOベトナム、本社:ベトナム社会主義共和国ハノイ市、社長:浅田 協二)の第4工場が2022年7月から稼働を開始し、7月4日(月)に開業式を実施しました。

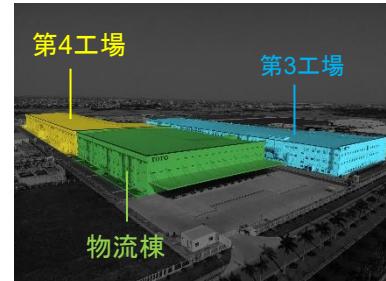
TOTOベトナムは、ハノイ市内に第1工場(2004年)・第2工場(2006年)を、ハノイ市近郊のフンイエン省に第3工場(2018年)を稼働させ、ベトナム国内およびアジア・米州に衛生陶器を供給してきました。

今回、第3工場と同じ敷地内に新設した第4工場は、衛生陶器のグローバルな需要伸長に対応する生産拠点として、日本を含むアジアや米州など世界各地域へ供給していきます。第4工場は年間約100万ピース※1の生産能力があり、TOTOベトナム全体での衛生陶器の生産能力は約1.4倍となります。

第4工場では、エネルギー効率の高い最新鋭の高効率焼成窯の導入などによりCO₂排出量を抑え、カーボンニュートラルで持続可能な社会の実現にむけて貢献していきます。また、全体の生産工程を通しての省力化や自動化、焼成時の約1,200°Cの高温に耐える2次元コードを用いた個体識別システムの導入により、品質ならびに生産効率向上を図ります。

TOTOは、「新共通価値創造戦略 TOTO WILL2030」で目指す姿である「きれいで快適・健康な暮らしの実現」「社会・地球環境への貢献」へ向けて、TOTOならではの「サステナブルプロダクト※2」の生産・供給体制を強化し、世界中のお客様に確実にお届けしてまいります。

※1:衛生陶器を数える単位 ※2:TOTOは、「きれいと快適」と「環境」の両立を実現した商品を「サステナブルプロダクト」と定義し、2030 年度に「サステナブルプロダクト」の商品構成比 78%(2020 年度 69%)をめざしています



2022年7月から稼働を開始したTOTOベトナム第4工場(左奥)と物流棟(左手前)
奥の建屋は2018年から稼働している第3工場

海外の衛生陶器生産体制の強化(2011年度以降)

2011年5月	中国大陸	東陶華東有限公司 第2工場稼働
2012年3月	タイ	TOTO (THAILAND) CO., LTD. ^{※3} 第1工場稼働
2014年7月	中国大陸	東陶(福建)有限公司 第1工場稼働
2014年7月	インド	TOTO INDIA INDUSTRIES PVT. LTD. 新工場稼働
2018年3月	ベトナム	TOTO VIETNAM CO., LTD. 第3工場稼働
2019年4月	タイ	TOTO (THAILAND) CO., LTD. 第2工場稼働
2021年8月	中国大陸	東陶(福建)有限公司 第2工場稼働
2022年7月	ベトナム	TOTO VIETNAM CO., LTD. 第4工場稼働

※3:当時の社名は「TOTO Manufacturing (Thailand) Co., Ltd.」。2015年に商号変更

TOTOベトナム第4工場について

生産品目	衛生陶器(腰掛大便器・タンクなど)
住所	Plot No. M-7, M-8, N-3, RE-8 Thang Long Industrial Park II, My Hao District, Hung Yen, Vietnam
投資金額	約134億円
生産能力	約100万ピース／年
建築概要	敷地面積: 約24万m ² (第3工場含む) 延床面積: 約10万m ² 3階建 鉄筋コンクリート造(第4工場建屋)
着工	2020年2月
稼働	2022年7月

第4工場: 主な生産品



ワンピース便器(米州向け)



腰掛大便器+タンク(アジア向け)



腰掛大便器+タンク(日本向け)

第4工場: 主な生産設備



窯の出口
エネルギー効率の高い最新鋭の高効率焼成窯を2基備える



窯の側面
窯の全長は約120m。最高温度約1,200度で焼成する



施釉ロボット
衛生陶器に色とツヤを出す「釉薬」を吹き付けるロボット



搬送ライン
工程間は、自動化されたラインで生産品を搬送



高温に耐える2次元コード
約1,200度に耐える2次元コードによる生産品の個体識別システムを導入

第4工場：開業式（2022年7月4日）



2022年7月4日(月)、フンイエン省副書記長をはじめとする多数の行政関係者や、工事関係者の皆様に臨席いただき、現地で開業式を執り行いました。

TOTO社長・清田のあいさつ^{※4}

「第4工場の稼働により、ベトナム国内はもとより、世界中のより多くのお客様へ高品質の製品を安定してお届けしていくグローバル供給拠点の位置づけを強化します。世界トップクラスの衛生陶器工場として、ベトナムの皆様、フンイエン省の皆様に貢献できるよう、グループ一丸で努力してまいります」

※4:新型コロナウイルス感染症拡大の影響で現地渡航ができなかったため、ビデオでメッセージを伝えました

TOTOベトナムについて

名称	TOTO VIETNAM CO., LTD.
社長	浅田 協二
事業内容	衛生陶器および水栓金具の製造・販売
設立	2002年3月
本社住所	Lot F-1, Thang Long Industrial Park, Kim Chung, Dong Anh District, Hanoi, Vietnam
従業員数	約4,600名 ※2022年6月末現在
沿革	<p>2002年:TOTOベトナム設立</p> <p>2004年:ハノイ市に第1工場(衛生陶器)稼働</p> <p>2006年:第1工場と同じ敷地内に第2工場(衛生陶器)稼働</p> <p>2016年:ホーチミン市に直営ショールームを開設</p> <p>2018年:フンイエン省に第3工場(衛生陶器)稼働</p> <p>2021年:ハノイ市に直営ショールームを開設</p> <p>2022年:第3工場と同じ敷地内に第4工場(衛生陶器)稼働(7月)</p> <p>2024年:ビンフック省に水栓金工具場稼働予定(3月)</p>

新共通価値創造戦略 TOTO WILL2030

きれいと快適



環境



人とのつながり



「環境・社会的価値」と「経済価値」を同時に実現する新共通価値創造戦略 TOTO WILL2030では、「きれいと快適」「環境」「人とのつながり」を取り組むべき重要課題「マテリアリティ」として、経営とCSRの一体化に取り組み、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」にも貢献していきます。

<https://jp.toto.com/company/profile/philosophy/managementplan>